

災害からあなたと家族を守る

# 命のパスポート

シリーズ156

# 梅雨入りシーズン 大雨対策を万全に!

梅雨を迎え、大雨が発生しやすい時期になりました。これから夏にかけ台風、ゲリラ豪雨と、激しい雨による危険は連続して襲ってきます。ご家庭では、家の周りの側溝が詰まっていれば掃除をする、3日分の水・食糧を備蓄するなど、できるだけ早く大雨対策を行ってください。

## ✓ 家の周りの側溝に落ち葉やごみなどが詰まっていますか?



側溝にごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていると、水が流れずあふれ出し、冠水の原因になります。1カ所の詰まりが周囲の冠水を引き起こし、自分の家の周りだけでなく、地域全体に大きな被害をもたらします。

雨が降り出してからでは手遅れになります。家の周りの側溝をチェックして、ごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていたら必ず掃除をしてください!

### 土のう(土袋)の準備を!

玄関先など、浸水の恐れがある場合は、土のう(土袋)があると安心です。

ホームセンターには、水に浸すと膨れる薄型・軽量の土のうが販売されています。浸水を防ぐために必要となる土のうの数は、標準サイズ(縦60cm×横40cm)で、間口1m当たり5個以上がめやすです。

## ✓ ご家庭での備え、万全ですか?

### 3日分の水・食糧を備蓄してください!

大雨の中を買い物に出かけなくて済むよう、水や日持ちする食べ物を普段から買い置きしておきましょう。水・食糧の備えは、大地震が起きたときのためにも必要です。大地震が起きた直後は、外部からの支援が3日間届きませんので、3日間持ちこたえられる量を備蓄してください。

#### 水 9リットル×家族の人数

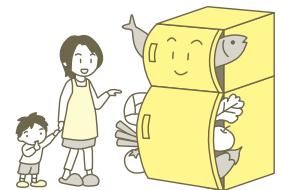
ひとり1日3リットルの飲料水が必要です  
4人家族なら9リットル×4人



#### 食糧 普段食べているものでOK!

調理しなくても食べられるものをそろえてください

- レトルト食品 (おかゆ・雑炊・シチューなど)
- 缶詰・びん詰め食品



### 冷蔵庫やパントリーはいつもいっぱい!

普段から、多めに買い置き、古いものから消費して、使ったらまたすぐ買い足しておく。常に「新しい在庫」を家に置いておきましょう。

いざ、大雨が降り続いたら、箕面市の情報を入手してください!

## 豪雨や台風のと き 災害時の緊急情報を **タッキー816** で繰り返しお知らせします!

箕面市では、市民に被害が及ぶような重大な災害が発生したときは、災害対策本部を設置し、災害時の緊急情報をタッキー816(FM81.6)で、繰り返し放送します。いざというときのために、持ち運びができるラジオを買っておいてください。スマートフォンなどで、タッキー816を受信できるものがあります。

### 今すぐ登録してください!

市民安全LINE  
@minohcity



市民安全メール



市民安全X  
@Minoh\_Anzen



### 避難などに関する 市からのお知らせは…

タッキー816(FM81.6)、市民安全LINE、市民安全メール、市民安全X、市ホームページの緊急情報、防災スピーカー(公園などの大型スピーカー)から配信します。

防災スピーカーからの放送は、災害時における情報発信ツールの一つです。建物内にいるときは聞こえません。また、屋外にいても、雨風が強いときなど状況によっては聞こえませんが、**タッキー816(FM81.6)**を聞いてください。

## 危険! 死亡事故が多発!

豪雨や台風のと きの田、用水路、ため池などの点検は大変危険です。自分で大丈夫だと思っても、決して外出しないでください!